

かわにし事業ディスカッション事業調書

市民生活の視点	暮らし	政 策	にぎわう				
施 策	観光資源を発掘・開発・PRし、知名度を高めます						
事 業 名	観光推進事業	所管部・課	市民生活部 生活活性室 観光・スポーツ振興課				
テ ー マ	川西の魅力の創造と発信	作成責任者	課長 瀧花 保				
現在までの 事業の沿革 (社会背景等)	事業開始年度： 根拠法令等： 本市の歴史的資源や豊かな自然等を活用し、PRすることにより本市のイメージアップに努め、阪神北ツーリズム振興協議会等において広域的に連携し、広域的な観光を行い、来訪者を増やす必要がある。また、本市の「ゆるキャラ」である「きんたくん」をPRし、また、民間事業者等に活用して地域の活性化に繋げていく必要がある。						
	観光資源等観光情報を発掘、発信することにより、本市への来訪者を増やし、川西の知名度を高め新たな観光資源等を開発することにより、集客力の向上と訪問客の回遊性の向上を図る。 また、歴史や自然文化などの地域の資源を活用することや、地域の魅力を再発見することを通じて地域の連帯を強め、住民が誇りと愛着を持つことのできる活力ある地域社会の実現を促進するとともに、市内外からの来訪者の増大により、地域の活性化に寄与する。						
現在の事業概要	事業の目的						
	対象者及び対象者数等	市内外からの来訪者					
	事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 川西のことを知っていただき、郷土愛を深めてもらうことを目的に川西学検定を実施。 阪神北地区の自治体等が広域的な連携を行い、阪神北地区への誘客等を目的とする阪神北ツーリズム振興協議会に参画し活動を展開。 猪名川上流の地域資源を活用するネットワーク会議により、広域的なツーリズムを実施。 市内の観光PR等を展開する川西市観光協会への補助金。 地域の新たな魅力づくりのためのイベントへの補助金。 本市のキャラクター「きんたくん」のPRを図る。 その他、観光全般。 					
	実施手法 (該当するものに☑を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 指定管理又は業務委託 指定管理者・委託先の種類 (市外郭団体 地域(地縁団体等) NPO法人 民間事業者 その他()) <input checked="" type="checkbox"/> 補助・支援 補助対象団体等の種類 (市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域(地縁団体等) NPO法人 その他()) その他 ()					
コスト	平成25年度(予算)		内 訳 等				
	事業費	8,723 千円	事業費の内 嘱託職員 人 千円 事業費の内 臨時職員 1 人 1,673 千円				
	職員人件費	0 千円	職員構成 概算人件費 従事職員数 (平均人件費×従事職員数)				
	合計	8,723 千円	従事職員 0 千円 正職員 人 再任用 人				
事業費と職員人件費の合計 (財源内訳)			財 源 内 訳(千円)				
	年 度	総額(千円)	一般財源	国県支出金	地方債	特定財源(都市計画税)	特定財源(その他)
	H 2 2 (決算)	1,141	1,141				
	H 2 3 (決算)	20,471	3,504	16,967			
	H 2 4 (予算)	5,234	5,234				
H 2 5 (予算)	8,723	8,723					

		節区分	予算額	説明等		
		平成25年度 事業費内訳	賃金	1,673千円	事務補助のための臨時備入料	
報償費	208千円		観光地等清掃謝礼、川西学検定賞品等			
旅費	91千円		きんたくんPR活動旅費等			
需用費	768千円		川西学検定問題用紙印刷、事務用品等			
役務費	370千円		川西学検定問題用紙折込・配布料等			
委託料	750千円		観光情報発信事業委託料			
使用料及び賃借料	64千円		コピー使用料、高速道路使用料			
備品購入費	670千円		きんたくん着ぐるみ作成費			
負担金、補助及び交付金	4,129千円		阪神北ツーリズム振興協議会負担金等			
合計	8,723千円					
現状の評価	活動指標		事業の成果を表わす数値	単位	H22年度	H23年度
		兵庫県観光動態調査	千人	1,491	1,774	1,733
		川西学検定応募者数	人			590
	関連施策評価指標 <small>当該シートに記載する事業のみで、達成される指標ではない。</small>	施策評価指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度
		きんたくん使用申請	件	107	118	104
		きんたくん着ぐるみ貸出件数	件	118	113	130
	事業をめぐる課題	観光情報の発信については、インターネットを活用した方法が主流となっているが、必要な情報を選んでもらうには、発信する内容に対する工夫が必要となることから、観光客に魅力的な情報を見やすく、わかりやすく発信するかが課題である。				
	今後の方向性、見通し等	本市の行っている観光推進事業は、情報の発信を中心に、阪神北ツーリズム振興協議会等と連携した観光客集客事業や、地域の新たな魅力の発掘等を展開しているところであり、今後も情報発信を中心に、広域的に連携したPRイベント等を通じ、本市の魅力を発信していく。また、本市の観光の特性を理解したPR戦略が必要である。				
	比較参考例 <small>(他自治体での実施事業例等)</small>	各市町の観光情報ホームページ、パンフレット等によるPR。				
	その他特記事項	観光に関する事業は、イベント支援事業（源氏まつり、おもろ能）、猪名川花火大会事業、知明湖キャンプ場の運営事業があるが、ここでは触れていない。				
事業推薦理由 <small>(該当するものに☑を記入)</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 市民意見を取り入れることで業務課題の解消をめざす事業 市民を交えた検証が必要と思われる内部管理事業 民間委託・指定管理者制度・PFIの導入・民営化等（市民との協働を除く）の視点から業務の効率化・効果の向上が期待できる事業 上記には該当しないが取り上げてほしい事業	（理由） 市民目線で見た本市の魅力等を、効果的に伝える情報発信等について、意見を聞きたい。				

めざす
都市像

であい ふれあい ささえあい
輝きつなぐまち

まちの持続的発展による、市民の幸福の獲得

シティプロモーションの目的

目的 定住人口・交流人口の増加

市制施行 60 周年

市民みんなでの 60 歳を祝う

次代への飛躍

市民

ふるさと
意識の醸成

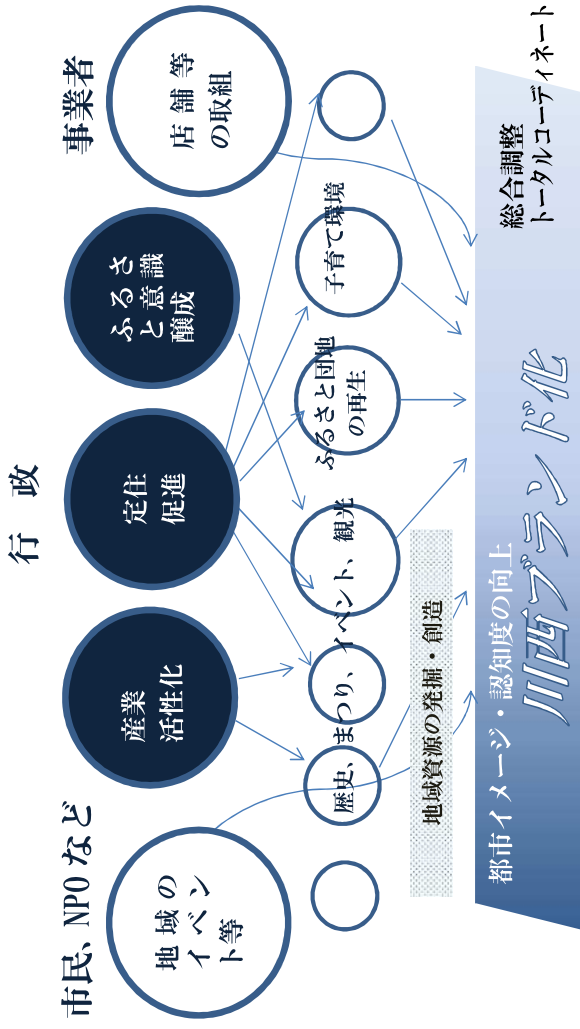
住
行ってみたいまち
「住みやすそう」
「イメージがいい」「便利」
「子育てしやすい」
「自然が多い」

誰にも誇れるまち

「川西に住んで良かった」
「地域をもっと良くしたい」

市外
市の魅力
発信

目標達成に向けた事業展開イメージ



戦略ビジョン (H25~29)

目的、位置付け、現状と課題、基本方針、推進体制

アクションプラン

対象、タイミング、情報発信手法、具体事業

アイテム

応援隊

市民

全職員

組織の体質改善
(経営品質向上)

NPO等

JA・商工会等

全市あげて市内外へのシティプロモーション推進